

平成17年から活動している「NPO花と緑の石垣島」(代表理事/波平長吉)は、地域環境の保全に寄与することを目的とする団体で、特に、県花のデイゴを害虫であるデイゴヒメコバチから守る取組みに力を入れている。平成22年度に国の重点分野雇用創出事業により石垣市から「デイゴ再生プロジェクト事業」として委託され、文化財指定地域や御獄(うたぎ)学校等を中心に保全を行い、現在までに1374本を調査し、昨年は324本を防除した。ちなみに、薬剤を注入する作業は木1本あたり2〜3万円程度の費用がかかる。

平成17年に、元来、アフリカにいたるデイゴヒメコバチが石垣島で発見された。このハチは好んでデイゴの木に産卵・寄生し、寄生された木は、成長が遅くなり、やせ細って、最終的には枯死してしまう。NPOではこのハチが夏場に産卵・寄生することから、毎年5月頃にハチの発生を抑える薬剤(アトラック液剤)を樹幹へ注入し、幼虫を駆除している。被害を受けている木は公共施設以外にも多く、その調査をほとんどボ

ランティアで行っている。「ハワイでは、このハチによってデイゴが絶滅した」と話すNPO職員の高橋大祐氏は、県花デイゴの深刻な被害について行政や地域が一緒になって防除を行い、デイゴの保全に向けた駆除の必要性を訴えた。

しかし、島の木を守るためには、委託費だけでは難しいことから、チャリティ公演やホームページ等を通して県民に呼び掛けるなど積極的に寄付活動に取り組んでいる。その結果、少しずつ県民や企業の支援が得られ、木の保全活動を促進している。

島の自然をそのままの形で子どもに残していきたいと活動する同団体は、県民等との協働を呼びかけ、県花の咲き誇る街づくりに励んでいる。



高橋氏(写真右)
薬剤を注入したデイゴの樹を確認する

NPO 花と緑の石垣島
〒907-0023 沖縄県石垣市石垣 36-1
TEL: 0980-88-8739
FAX: 0980-87-0540
URL: <http://deigo-ishigaki.net/>

社会福祉施設 しせつの損害補償 総合損害補償

ホームページでも内容を紹介しています
<http://www.fukushihoken.co.jp>

社会福祉施設のさまざまなリスクに対応するために!

プラン1 施設業務のための補償

(賠償責任保険、普通傷害保険、動産総合保険)

①基本補償

- 基本補償(A型)は、法人業務中、法律上の賠償責任が発生した場合、包括的に補償
- 見舞費用付補償(B型)は、賠償責任のない場合の見舞金が充実
- オプション1 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 施設の医療事故補償

②個人情報漏えい対応補償

- 個人情報漏えいによる法律上の賠償責任を負った場合(おそれのある場合を含みます)に補償

③施設の什器・備品損害補償

- 施設内の什器・備品を幅広い範囲で補償
- 施設の現金等も補償

◆スケールメリットを活かし、充実した補償内容です。

加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営している社会福祉施設です。

プラン2 施設利用者のための補償

(普通傷害保険)

- ①入所型施設利用者の傷害事故補償
- ②通所型施設利用者の傷害事故補償
- ③施設送迎車搭乗中の傷害事故補償

プラン3 施設職員のための補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険)

- ①施設の労災上乗せ補償
- ②施設職員の傷害事故補償
- ③施設職員の感染症罹患事故補償

●この保険は全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約(「賠償責任保険」「普通傷害保険」「労働災害総合保険」「約定履行費用保険」「動産総合保険」)です。

●このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記にお願いします。

団体
契約者
社会福祉法人
全国社会福祉協議会
(引受幹事保険会社) 株式会社 損害保険ジャパン

取扱
代理店
株式会社 福祉保険サービス
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

(SJ11-12205 2012.2.24 作成)